

自然人類学分科会（第21期・第1回）議事要旨

日時：2008年12月22日（月）13：00～15：00

場所：東京大学理学部2号館2階会議室

出席者：赤澤威、片山一道、河内まき子、斎藤成也、徳永勝士、長谷川壽一、馬場悠男（以上委員）、小川保彦（日本学術会議事務官）

議事

- （1）委員長の選出：斎藤成也日本学術会議会員を分科会の委員長に選出した。
委員長が、植田連携会員と颯田連携会員をそれぞれ副委員長と幹事に指名した（両名とも欠席したため、後日了承を得た）。
- （2）前回議事録の承認
- （3）第20期からの引きつぎ事項の確認：人類学の教育全体について今後も検討してゆくことを確認した。
- （4）第21期の活動計画：人類学の教育に関するワーキンググループについて、およびシンポジウム開催について議論した。
- （5）その他：印東道子前自然人類学分科会委員を、2009年4月から1年間、特任連携会員として申請することとした（後日、日本学術会議幹事会で承認された）。

以上